



2018年改訂

島根県・鳥取県版

EEEウォール



美建工業株式会社
<http://www.bikenkougyou.co.jp>



PHOTO

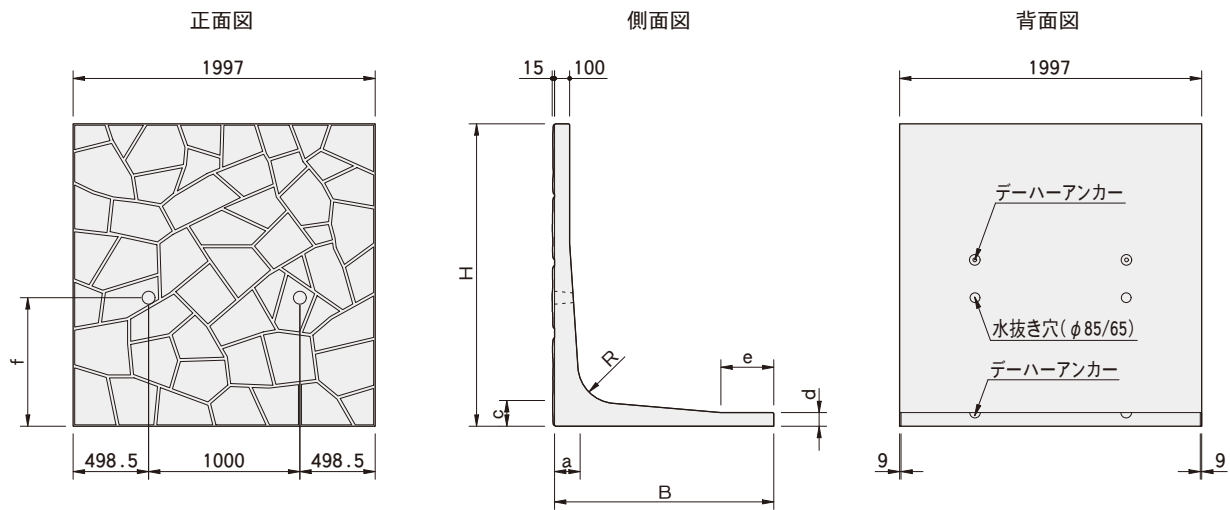
EEEウォール H=2000

製品特長

EEEウォールは従来の現場打ち擁壁に比べて大幅な工期短縮や省力化が図られるプレキャストL型擁壁で、道路擁壁・造成工事にご利用いただけます。

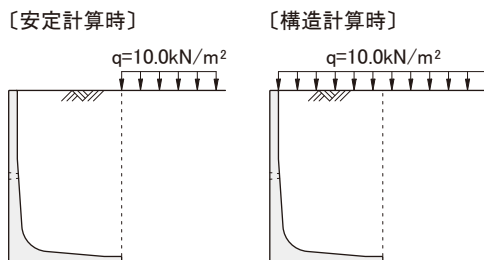
1. 擁壁前面の勾配が垂直であるため土地が最大限に利用できます。
2. 載荷重: $q=10\text{kN/m}^2$ で設計を行っておりますので、ほとんどの現場にて適用できます。
3. サイズが100mmピッチですので各現場に応じた無駄のない製品選びができます。
4. 標準タイプのI種と、底版幅の長いII種があり安定計算に応じた使い分けができます。
5. 擁壁表面は、周囲の環境と調和した仕上がりとなります。

製品規格



設計条件

載荷状態



項目	条件
上載荷重	$q=10.0\text{kN/m}^2$ とします。(載荷状態参照)
背面土・基礎地盤の土質条件	国土交通省標準設計の土質区分C2を標準とします。 内部摩擦角: 30° 単位体積重量: $\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
背面土の形状	背面土は水平とします。
底面摩擦係数	$\mu=\tan\phi$ を標準とします。

(注) 上記以外の設計において、
I種で転倒、滑動、地盤支持力が許容値を満足しない場合、底版幅の長いII種により設計を行い適用する。

■規格寸法表(Ⅰ種)

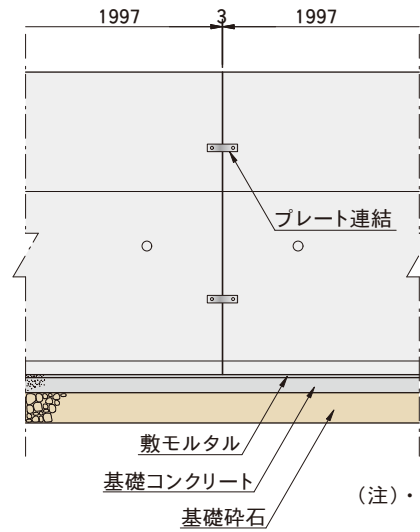
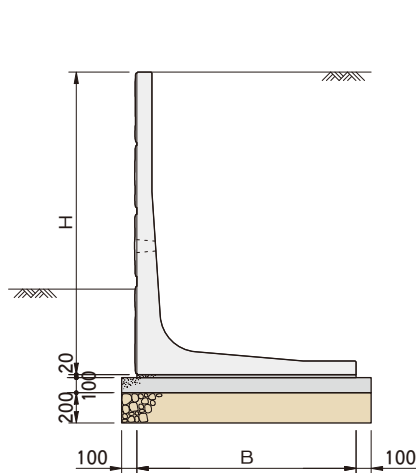
呼び名 H	参考質量 (kg)	定 価 (円)	寸 法(mm)							デーハー 規 格
			B	a	c	d	e	f	R	
600	657		750	100	100	90	250	400	150	1t用
700	713									
800	814		850	600	165					
900	870									
1000	926		1000	110	110					
1100	1074									
1200	1131		1150	130	130					
1300	1338									
1400	1394		1300	150	150		225	2t用		
1500	1451									
1600	1699		1450	170	170	255				
1700	1756									
1800	2045		1600	190	190	285	4t用			
1900	2102									
2000	2158		1750	210	210					
2100	2569									
2200	2625		1900	230	230	315				
2300	3005									
2400	3089		2050	250	250	345				
2500	3173									
2600	3522		900	375	375					
2700	3579									
2800	4037		100	350	850	285				
2900	4093									
3000	4150		100	350	900	375				

■規格寸法表(Ⅱ種)

呼び名 H	参考質量 (kg)	定 価 (円)	寸 法(mm)							デーハー 規 格
			B	a	c	d	e	f	R	
600	797		1050	100	100	90	550	400	150	1t用
700	853									
800	959		1150	600	165					
900	1015									
1000	1082		1300	110	110					
1100	1232									
1200	1300		1450	130	130					
1300	1511									
1400	1580		1600	150	150		225	2t用		
1500	1636									
1600	1889		1750	170	170	255				
1700	1959									
1800	2251		1900	190	190	285	4t用			
1900	2321									
2000	2378		2050	210	210	315				
2100	2799									
2200	2870		2200	230	230	345				
2300	3251									
2400	3352		2350	250	250	375				
2500	3436									
2600	3784		100	650	850	285				
2700	3841									
2800	4298		100	650	900	375				
2900	4355									
3000	4411		100	650	900	375				

(注)・接続用インサートの位置、箇所数は擁壁の高さにより異なります。
・短尺、底版カットなどにも対応致しますので、営業担当者までお問い合わせ下さい。

標準断面



(注)・連結プレートは、H-1700以下は2箇所、H-1800以上は3箇所です。
・擁壁背面には必要に応じて砕石などによる透水層を設けて下さい。

標準材料表

EEEウォール

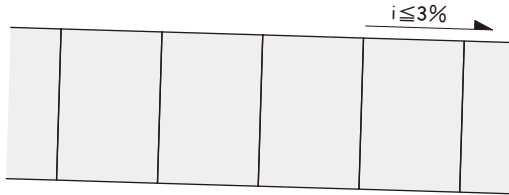
(10m当り)

呼び名 H	底版幅B(mm)		敷モルタル厚 (mm)	基礎コン厚 (mm)	基礎砕石厚 (mm)	敷モルタル(m ³)		基礎コンクリート(m ³)		基礎型砕 (m ²)	基礎砕石(m ³)					
	I種	II種				I種	II種	I種	II種		I種	II種				
600	750	1050	20	100	200	0.150	0.210	0.950	1.250	2.000	1.900	2.500				
700						0.170	0.230	1.050	1.350		2.100	2.700				
800	850	1150				0.200	0.260	1.200	1.500		2.400	3.000				
900						0.230	0.290	1.350	1.650		2.700	3.300				
1000						0.260	0.320	1.500	1.800		3.000	3.600				
1100	1000	1300				0.290	0.350	1.650	1.950		3.300	3.900				
1200						0.320	0.380	1.800	2.100		3.600	4.200				
1300	1150	1450				0.350	0.410	1.950	2.250		3.900	4.500				
1400						0.380	0.440	2.100	2.400		4.200	4.800				
1500						0.410	0.470	2.250	2.550		4.500	5.100				
1600	1300	1600														
1700																
1800	1450	1750														
1900																
2000	1600	1900														
2100																
2200																
2300	1750	2050														
2400																
2500	1900	2200														
2600																
2700																
2800	2050	2350														
2900																
3000																

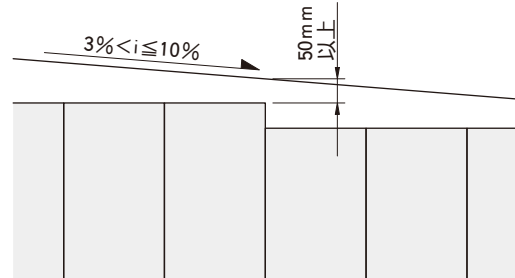
(注)上記基礎工の寸法は、標準的なものですので、現場の状況に応じて考慮願います。

■勾配への対応例

[勾配 $i \leq 3\%$ の場合]
勾配に沿って据付けることで対応

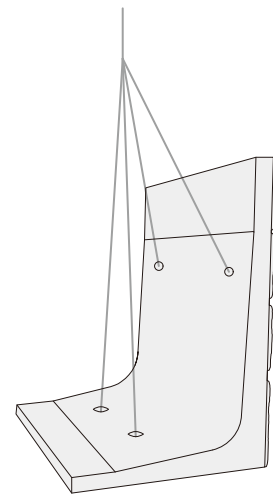


[勾配 $3\% < i \leq 10\%$ の場合]
嵩上げコンクリートによる対応



■施工要領

- 1): ● 所定位置に基礎コンクリートを打設します。
● 基礎コンクリートは $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$ 以上のコンクリートを使用してください。
- 2): ● 敷きモルタルを施します。
● 敷きモルタルは基礎コンクリートの不陸を調整するために用い、配合はセメント1に対し砂3の割合で、空練りとしてください。敷厚さは20mm程度とします。
- 3): ● 製品の吊りアンカーに専用の吊り金具を取り付け、ゆっくり吊り上げます。
● 据付けには製品重量の3倍以上の規格のクレーン車を使用します。
- 4): ● 製品を所定位置に移動し、通り名高さ・勾配を合わせ設定します。
- 5): ● 製品の連結は専用接続プレートを用い、ボルト接合により行います。
- 6): ● 水抜き孔にはフィルターを貼り付け、土砂の流出を防ぎます。
● 必要に応じて目地処理を行います。
- 7): ● 埋戻しを行います。
● 擁壁背面には碎石等による透水層を設けてください。
● 埋戻しは、まき出し厚は一層0.2~0.3m程度とし、ランマー等で十分転圧しながら行ってください。
- 8): ● 完成。



吊り上げ図

■標準施工歩掛

EEEウォール

(10m当り)

呼び名	世役後 (人)	ブロック工 (人)	普通作業員 (人)	バックホウ(クレーン機能付)		ラフテレーンクレーン		基礎碎石費率 (%)	基礎コンクリート費率 (%)	諸雑費率 (%)
				運転(日)	規 格	運転(日)	規 格			
600~1000	0.22	0.22	0.67	0.22	2.9t吊	—	—	45.0	74.0	16.0
1100~2000	0.26	0.26	0.79	—	—	0.26	25t吊	53.0	87.0	18.0
2100~3000	0.33	0.33	1.00	—	—	0.33		60.0	98.0	20.0

(注)・本歩掛は平成24年国土交通省土木工事積算基準からの抜粋です。

- ・本歩掛は運搬距離が10m程度までの小運搬を含むものであり、床掘、埋戻し、雑工種(基礎碎石、基礎コンクリート)、残土処理は含みません。
- ・雑工種は労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上します。尚、雑工種に含まれる内容は次の通りです。
[基礎碎石]敷設、転圧労務、材料投入・締めめ機械運転経費、碎石等材料費
[基礎コンクリート]打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパ・パイププレート損料、コンクリート、養生材、型枠材料費
- ・基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これより難しい場合は別途計上して下さい。
- ・雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できます。
- ・諸雑費は敷モルタル、目地モルタル、排水材の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上して下さい。
- ・上表は標準的な数値ですので、必要な場合は現場の状況により詳細変更を行ってください。



美建工業株式会社

<http://www.bikenkougyou.co.jp>

□ 本 社	〒720-1133	広島県福山市駅家町近田30	TEL (084) 976-0206 FAX (084) 976-0211
□ 設計営業部	〒739-2105	広島県東広島市高屋町檜山240-1	TEL (082) 439-0102 FAX (082) 439-0103
□ 設計開発部	〒739-2105	広島県東広島市高屋町檜山240-1	TEL (082) 439-0102 FAX (082) 439-0103
□ 東広島支店	〒739-2105	広島県東広島市高屋町檜山240-1	TEL (082) 439-0102 FAX (082) 439-0103
□ 福山支店	〒721-0951	広島県福山市新浜町2丁目2-23	TEL (084) 953-9150 FAX (084) 953-9152
□ 東広島営業所	〒739-2105	広島県東広島市高屋町檜山240-1	TEL (082) 439-0100 FAX (082) 439-0101
□ 広島営業所	〒731-3362	広島県広島市安佐北区安佐町久地1990-11	TEL (082) 837-3300 FAX (082) 837-3263
□ 尾道営業所	〒722-0221	広島県尾道市長者原1丁目220-17	TEL (0848) 48-4500 FAX (0848) 48-4502
□ 三次営業所	〒729-6334	広島県三次市上川立町1861-1	TEL (0824) 67-3770 FAX (0824) 67-3772
□ 島根営業所	〒693-0023	島根県出雲市塩冶有原町5-21	TEL (0853) 20-0122 FAX (0853) 20-0131
□ 服部工場	〒720-2522	広島県福山市駅家町服部永谷634	TEL (084) 978-0736 FAX (084) 978-0669
□ 大和工場	〒729-1211	広島県三原市大和町大草291-1	TEL (0847) 34-0001 FAX (0847) 34-0003
□ 尾道工場	〒722-0221	広島県尾道市長者原1丁目220-17	TEL (0848) 48-4503 FAX (0848) 48-4502
□ 広島安佐工場	〒731-3362	広島県広島市安佐北区安佐町久地1990-11	TEL (082) 837-3320 FAX (082) 837-3263
□ 福山工場	〒721-0951	広島県福山市新浜町2丁目2-23	TEL (084) 953-9151 FAX (084) 953-9152
□ 三次工場	〒729-6334	広島県三次市上川立町1861-1	TEL (0824) 67-3771 FAX (0824) 67-3772
□ 出雲工場	〒699-0901	島根県出雲市多伎町久村137-12	TEL (0853) 86-2305 FAX (0853) 86-3974